

【学生募集】『建築観』が変わる!? 「子どものまち・いえワークショップ」のススメ

(社) 日本建築学会
子ども教育事業委員会

近年、都市や建築を設計したり人間環境をコーディネートするために、都市・建築に関する市民を対象としたワークショップのノウハウを持った人材が求められています。

日本建築学会では、ワークショップ「親と子の都市と建築講座」を十数年前から開催してきました。数年前からは上記を受けて人材育成にも力を入れ、学生でも企画・運営に参加できるようになりました。下記が年度はじめのススメであり、今年度の企画に参加したい人が集まる場となっています。ワークショップを学び、体験し、企画することを経てコーディネーターのノウハウが身につきます。参加申し込み等はいりません。当日建築学会の会館である「建築会館」にお集まりください。

学会が主催する「親と子の都市と建築講座」に参加すると、「活動証明書」をお渡しいたします。この証明書は、自己のスキルアップを証するもので、就職活動、自己PRの場などで活用してください。

今回のススメでは、大学の建築学生時代からワークショップを手掛け、現在ではそれを仕事として活動されている中田弾氏(NPOコドモ・ワカモノまちing)にご講演いただきます。次に情報交換の場として、学生たちを中心に子どもを対象としたワークショップ等の活動報告、本委員会が予定している様々な講座の紹介も行います。

<主催>日本建築学会子ども教育事業委員会

日時 5月30日(土) 15:00~18:00

会場 建築会館会議室

参加費 無料(資料代は実費となります)

内容 主旨説明:杉田早苗(東京工業大学)

基調講演:

中田弾さん(NPO法人コドモ・ワカモノまちing 副理事長)

「ボランティアから仕事へ～子ども建築・教育ワークショップ」

・地域に信頼してもらうためには…

・ワークショップを続けていくためには…

・活動の交通費をつくるためには…

発表会:子どもを対象とした教育事業等について(募集)

発表時間 一題につき3分予定

ディスカッション:講演や発表をふまえて

まとめ:小松尚(名古屋大学)

司会 佐藤将之(早稲田大学)

問い合わせ・発表申込先

日本建築学会事務局 出版・普及事業グループ 鎌田

E-mail kamata@aij.or.jp

TEL 03-3456-2056 FAX 03-3456-2058



写真「測る」とヒミツがみえてくる!

■近年の講座例。()は開催地。

1.ドームハウスを作って泊まる(江戸東京博物館)、2.千と千尋のふるさどに行こう「測る」とヒミツがみえてくる!(江戸東京たてもの園)、3.まちを歩いてまちを知る「佃・月島・晴海★たんけんたい～まちでかるたをつくっちゃおう～」(佃・月島・晴海のまち)、【他にも多種多彩な講座があります】